

別記第十六号様式（第十九条第一項関係）

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第 30 条の

開設者の主たる事務所の所在地と法人名、代表者の職及び代表者名等  
(個人開設の場合、個人の住所及び氏名)

○年 ○月 ○日

住 所 横浜市中区山下町○○

氏 名 (株)○○○○

代表取締役 山下 太郎

神 奈 川 県 知 事 殿

廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量	エフピーOD錠 2.5 18錠 セレギリン塩酸塩錠 2.5mg「アメル」 5錠
廃棄しようとする施設の所在地及び名称	横浜市中区日本大通○○○ ○○薬局
廃 棄 の 日 時	□年□月□日 □時
廃 棄 の 場 所	県薬務課
廃 棄 の 事 由	期限切れのため/汚染のため/ 使用見込みがないため 等
参 考 事 項	

備考

- 1 用紙の大きさは、A4 とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。